



令和7年度 PDA 東京都中高一貫校中学校即興型英語ディベート交流大会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2026年1月31日（土）13:00-17:00

会場：東京都立富士高等学校附属中学校

参加者：11校、19チーム（千代田区立九段中等教育学校、東京都立桜修館中等教育学校、東京都立小石川中等教育学校、東京都立大泉高等学校附属中学校、東京都立武蔵高等学校附属中学校、東京都立三鷹中等教育学校、東京都立南多摩中等教育学校、東京都立白鷗高等学校附属中学校、東京都立立川国際中等教育学校、東京都立富士高等学校附属中学校、東京都立両国高等学校附属中学校）

ジャッジスタッフ：PDA スタッフ、九州大学大学院、東京外国語大学、日本女子大学・PDA 認定教育ジャッジ、社会人（東京外国語大学卒、慶應義塾大学卒）

11校の中高一貫校中学校が集い、「令和7年度東京都中高一貫校中学校・中学生即興型英語ディベート交流大会」が開幕しました。開会式では、会場校である東京都立富士高等学校附属中学校の統括校長・宮嶋淳一先生より「英語による説得力のあるコミュニケーション能力を身につけ、将来活躍してください。」と激励のお言葉をいただきました。次に PDA ディベート推進委員長の大賀隆次より、AI が発展する今の世の中において、即興型英語ディベートに取り組む意義について説明がありました。次に PDA スタッフより学校紹介やルール説明が行われました。POI（Point of Information：ディベート中の質疑応答）の練習では、現地参加者もオンライン参加者も POI のポーズを元気よく行いました。



宮嶋校長先生によるご挨拶



PDA 大賀によるご挨拶



学校紹介の様子



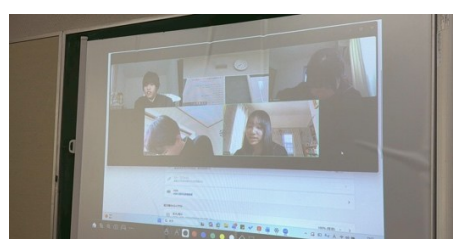
POI の練習

1 ラウンド目の論題は、“**Japan should make voting compulsory.** (日本は投票を義務化するべきである。)”、2 ラウンド目の論題は、“**In a class event, students should prioritize the class over themselves.** (クラス行事では、自分よりクラスを優先すべきだ。)”でした。いずれのラウンドにおいても、生徒たちは自分たちの身近な経験や学校生活の具体例を取り上げながら、分かりやすく説明する姿が見られました。

ディベート終了後には互いに握手を交わし、その後は学校同士で交流を深めました。普段の学校生活の様子や英語学習の工夫などについて会話を楽しむ姿が各所で見られ、和やかな雰囲気の中で親睦が深まりました。ジャッジからのフィードバックでは、勝敗に関する講評だけでなく、論題に対する考え方や議論を深めるための視点についても具体的なアドバイスが伝えられました。ディベートにとどまらず、今後の学習にも活かせる内容に、生徒たちは真剣な表情で耳を傾けていました。



準備時間の様子

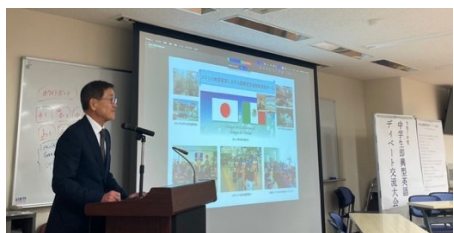


ディベートの様子



ディベート後の交流の様子

次に、エキシビジョンディベートに選ばれたジャッジ評価の高い6名の生徒が発表されました。スクリーンに選出された生徒が映し出されると、チームメイトがエールを送る姿も見られました。エキシビジョンディベートの準備時間には元外交官の川崎敏秀様をお招きし、ご自身の外交官時代のご経験を踏まえた、中学生へのメッセージについてご講演いただきました。「今、一歩踏み出す」というメッセージに中学生たちは挑戦する勇気を得た時間となりました。



川崎敏秀様によるご講演

いよいよエキシビジョンディベートが始まりました。論題は **“Term-exam should be abolished. (定期テストは廃止するべきである。)”** でした。自身に身近なこの論題に、定期テストがあるからこそ勉強の定着になるのか、それとも定期テストを廃止して、単元テストなどに取り組みながら勉強の方が定着につながるのかなどについて議論を交わしました。ディベートが終わるとエキシビジョンディベートの進行を務めた東京都立富士高等学校附属中学校の教員から論点の整理と、講評が伝えられました。



エキシビジョンディベートの様子

閉会式では表彰式の後、東京都立富士高等学校附属中学校副校長の坂一成先生より、ご講評をいただき、中学生が即興型英語ディベートに取り組むことの素晴らしさをお伝えいただくとともにエールを送り、PDA 東京都中高一貫校中学校・中学生即興型英語ディベート交流大会が終了しました。



坂副校長先生によるご講評

【表彰】

〈エキシビジョンディベータ賞〉

- ・PM 東京都立三鷹中等教育学校 _____さん
- ・LO 東京都立小石川中等教育学校 _____さん
- ・MG 東京都立大泉高等学校附属中学校 _____さん
- ・MO 東京都立武蔵高等学校附属中学校 _____さん
- ・LOR 東京都立南多摩中等教育学校 _____さん
- ・PMR 東京都立富士高等学校附属中学校 _____さん



〈チーム賞〉

- 1位 東京都立富士高等学校附属中学校 Aチーム
- 2位 東京都立富士高等学校附属中学校 Bチーム
- 3位 東京都立小石川中等教育学校
- 4位 東京都立白鷗高等学校附属中学校 Aチーム
- 5位 東京都立桜修館中等教育学校



1位 富士A



2位 富士B



3位 小石川



4位 白鷗



5位 桜修館

〈ベストディベータ賞〉★は2回選ばれた生徒

| | |
|------------------|----------------|
| _____さん (富士 A) ★ | _____さん (武蔵 A) |
| _____さん (小石川) ★ | _____さん (南多摩) |
| _____さん (富士 B) | _____さん (三鷹 A) |
| _____さん (富士 B) | _____さん (桜修館) |
| _____さん (両国) | _____さん (桜修館) |
| _____さん (立川国際 B) | _____さん (大泉 A) |
| _____さん (武蔵 B) | _____さん (白鷗 B) |
| _____さん (武蔵 B) | _____さん (白鷗 A) |
| _____さん (武蔵 A) | _____さん (白鷗 A) |

〈ベスト POI 賞〉★は2回選ばれた生徒

| | |
|--------------------|------------------|
| _____さん (富士 B) ★ | _____さん (武蔵 A) |
| _____さん (立川国際 A) ★ | _____さん (南多摩) |
| _____さん (南多摩) ★ | _____さん (小石川) |
| _____さん (桜修館) ★ | _____さん (小石川) |
| _____さん (白鷗 A) ★ | _____さん (三鷹 B) |
| _____さん (富士 D) | _____さん (三鷹 A) |
| _____さん (富士 A) | _____さん (桜修館) |
| _____さん (立川国際 B) | _____さん (大泉 A) |
| _____さん (武蔵 B) | _____さん (白鷗 B) |
| _____さん (武蔵 A) | _____さん (立川国際 B) |
| _____さん (三鷹 A) | |



ベストディベータ賞



ベスト POI 賞

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・ディベートができ、ジャッジの先生からわかりやすいコメントをしてもらえて、参考になった。（大泉）
- ・エキシビションの生徒たちがとてもカッコよく、いい刺激になりました。（大泉）
- ・楽しかったです。もっと自分の思いが相手に伝わるように、英語力を磨き続けていきたいと思いました！（大泉）
- ・みんなレベルが高くておもしろかった。（三鷹）
- ・とてもいい経験になった。学ばせてもらった。（三鷹）
- ・今回学んだことを実践してみたいから、またどこかでディベートできたらいいなと思いました！（三鷹）
- ・エキシビションディベートが圧巻だった。（桜修館）
- ・特にエキシビションディベートでスピーチをしていた人から学べるが多かったことが、これからのモチベーションになった。（桜修館）
- ・手強い相手なども居て、いい学びの機会になったなと思った。（立川国際）
- ・同じ中学生の人でも高い英語のレベルを持っている人が沢山いて、そのような人達とディベートができたことでまた世界が広がりました。（立川国際）
- ・とても楽しかったです。また来年も参加してみたいと思いました。（立川国際）
- ・対戦相手との交流が楽しかった。（富士）
- ・あまりこのような機会はないのでいい経験になったのと、得意分野の英語で競い合えたところが楽しかったです。（九段）
- ・すごい人がたくさんみれて嬉しかったです。（白鷗）
- ・知らない方たちと新しく難しいことについてディベートできて学びになりました。（白鷗）
- ・とても学びになる時間でした。スピーキング力も論理的に考える力も色々考えないといけなく、大変でした。（白鷗）
- ・ジャッジの先生や相手チームのリアクションなども見るのことができ、あまり緊張することなくディベートができたと思う。（小石川）
- ・なかなか即興で自分の意見を話して説得するのは難しかったが、今後も続けて、レベルを上げて行きたい！！（南多摩）
- ・他の学校の人の英語を聞いたり、ジャッジの方からフィードバックを頂いたりして、自分の英語力を磨く良い経験になりました。来年には高校生になるので、この大会には参加できませんが、これからもこのような大会に参加したいと思います。（両国）
- ・さまざまな問題についてチームで意見をシェアして深く考えたり、相手がどう反論してくるか聞いたりすることが楽しかったです。自分が練習前と比べて成長できたと感じたことが何より嬉しかったです。（武蔵）
- ・議論の展開が面白かったです。考え方を学ぶことができました。（教員）
- ・参加した本校生徒が生き生きと取り組み、満足な様子だった。また、さまざまな学校の生徒たちの雰囲気、英語の習熟度、ディベートの方法を見ることができた。（教員）
- ・生徒の能力を引き出す機会をくださりありがとうございました！（教員）